

佛 偈

發句八百題

小善養齋藏板

春



小菴菴雄嶺遺稿

俳諧
發句八百題
全

東京

薰志堂藏

湯古而知
新

古今事考

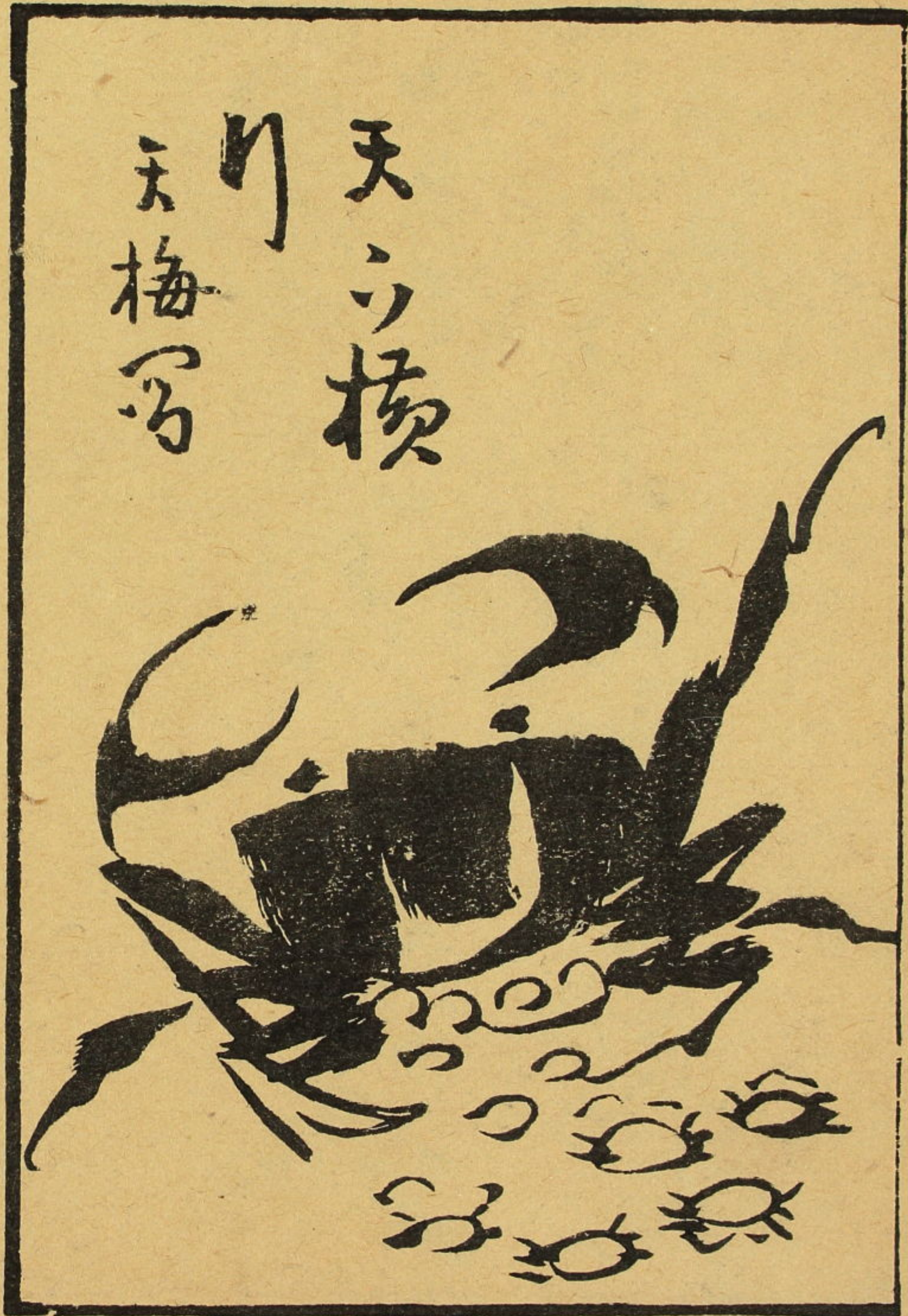
發句八百題目録

春之部

正月	初空	三の朝	いね積	井開	松の内	大箸	あし肴	破弓	馬乗初
初元日	三初日	三午年禮	いねわく	御降	寺福藁	雑煮	福壽草	手鞠	謡初
立春	今朝の春	御慶	初曆	吉方	飾海老	屠蕪	懸想文	羽子突	掃初
初雛	花の春	初霞	若夷	門松	掛鯛	喰積	万歳	遣羽子	今吉書初
初鴉	宿の春	初夢	若水	松飾	削掛	寺蓬菜	猿曳	著衣初	福曳

春

目一



梅	蕉	七種	初東風	陽炎	雨霞	霞	春の雪	餘寒	小正月	水祝ひ
土筆	若菜	五齋	東風	水温む	風霞	朝霞	淡雪	春寒	養父	三ヶ日
鶯菜	鶯菜	さくら	春風	永日	長閑	夕霞	雪解	氷流	左義長	睦月
若草	若草	佛の座	春雨	佐保娘	暖	八重霞	雪解川	氷流	とんぼ	初子の目
春草	草筋	田芹	春の月	山笑	糸遊	鐘霞	雪間	残雪	傀儡師	小招引
柳の花	落の毫	木の花	芽柳	芽柳	芽柳	芽柳	芽柳	芽柳	芽柳	芽柳

青柳	田打	雲雀	御忌	二日参	鳳巾	接木	種印	菊苗	燕	雀子	蛙
椿	猫の戀	駒鳥	縣召	朧月	初花	呼接	苗代	菊根分	雉子	引鴨	共蝶
十九赤椿	白魚	二鳥轉	踏哥	朧夜	初櫻	接穗	菜の花	芦の角	春鴈	引鶴	田螺
落椿	鶯	蛭	二月	初雷	糸櫻	挿木	蕨	焼野	行雁	引鳥	鹿落角
畑打	鶯	海苔	三衣更著	出代	紅梅	種井	葎公英	山焼	鳥の巢	初蛙	孕鹿

春

目二

鮎鱈	蒸鯉	苧初午	彼岸	社日
涅槃會	雪の果	西行忌	三月	彌生
雛	紙雛	汐干	春の霜	別霜
竹秋	桃	主櫻	山櫻	散櫻
八重櫻	遅櫻	花	主花の雲	花曇
花盛	花見	主ちる花	花の雨	木蓮花
梨花	海棠	木瓜の花	辛夷	連翹
躑躅	藤	山吹	薊	茅花
菫	主山葵	草麥	茶摘	五加木
雲入鳥	麥鷄	呼子鳥	小鮎	若鮎
蚕	蛤	順峯入	風光ル	春の水
春の海	春の山	主春野	春日	春の夕

春の夜	春の暮	夏近キ	夏隣	行春
四月	初月	初夏	更衣	初裕
裕	綿技	青簾	短夜	明安夜
夏夜	主加茂祭	諸蔓	筑方祭	水屋能
灌佛	佛生會	花御堂	主夏書	牡丹
芍藥	葵	立葵	主杜若	芥子花
一八	麥秋	新茶	茨花	覆盆子
菫花	申酉花	残花	桐花	葉櫻
夏櫻	主葉柳	柳花	栗花	常盤木
松落葉	若楓	新樹	主若葉	茂
夏木立	木下閣	主青嵐	郊花	花如木

夏

目三

雁鳥	簞	初茄子	子	初鯉	松魚
杜鵑	布穀鳥	土	葭原雀	行々子	鳩巢
浮巢	老鶯	鶯音入	蝙蝠	蚤	二
了了	蚊	三	蚊柱	蚊遣火	扇
紙帳	蠅	五	蝸牛	枝蛙	飛蟻
初螢	螢	五	螢狩	夏蚕	毛虫
莎鷄	通鴨	鷄	鷄	鷄箭	鷄川
鷄舟	步鷄	鯨	一夜鯨	鮎	六
鱈	五月	懺	七	葛蒲	花葛蒲
菖蒲膏	菖蒲酒	藥降	藥玉	粽	六
笹粽	柏餅	競馬	競駟	印地打	
帷子	辻之花	單物	十九	夏羽織	扇

團扇	日傘	五月雨	干	黒く	五月晴
入梅	虎泪雨	早苗	田植	二	田植唄
青田	田草取	若竹	今年竹	竹醉日	三
百日紅	廬橘	柚花	青梅	棗實	
掖の花	樗花	三	柘榴花	萍	
藻花	藻刈	河骨	百合	五	紫陽花
忘草	凌霄	夏菊	夏艸	紅花	五
酸漿花	水鷄	輕鳧子	羽拔鳥	蒼鷺	
鶴	共	蟬	鹿の子	照射	
火串	規狩	七	夏山	夏野	夏海
夏川	六月	水無月	氷室	六	夏氷
富士詣	祇園會	月鉾	夏日	暑	

夏

目四

土用	芒土用干	汗	嘉祥食	風薫
夏月	凉	三月凉	風凉	露凉
朝凉	夕凉	門凉	主凉臺	納凉
雲峰	夕立	夏雨	主打水	清水
苔清水	岩清水	主礮清水	夏座鋪	晝寢
葛草	竹婦人	篔簹	蓮	葛花
晝顔	夕顔	撫子	野撫子	釣葱
麻刈	主瓜	真東瓜	冷瓜	茄子
豇豆	馬齒寬	海羅干	水飯	冷汁
心太	一夜酒	沖鱈	水馬	灯取虫
雫	川社	御被	主御被川	茅輪
秋近	秋隣	夏果		

幾勺八百顆喜々新

小菘菴確嶺遺稿
確嶺屈風齋校合

正月 正月也何事なくあく聖を待
 正月也あつたよ由も付きたるあつ京 由誓
 正月もあつたよ由も付きたるあつ京 杜鷺
 正月もあつたよ由も付きたるあつ京 可母女
 正月もあつたよ由も付きたるあつ京 山八季
 正月もあつたよ由も付きたるあつ京 苞竹
 正月もあつたよ由も付きたるあつ京 下毛
 正月もあつたよ由も付きたるあつ京 千春
 正月もあつたよ由も付きたるあつ京 有節
 正月もあつたよ由も付きたるあつ京 上總
 正月もあつたよ由も付きたるあつ京 梅雪
 正月もあつたよ由も付きたるあつ京 可母女

立春

万々春のまきつゝは 雪窓
 元々春の初めは 萬嶺
 目下春のまきつゝは 鳥峯
 春のまきつゝは 河梁
 春のまきつゝは 可母女
 次上春のまきつゝは 吳山
 春のまきつゝは 風齋
 春のまきつゝは 遲流
 春のまきつゝは 岱年
 春のまきつゝは 萬嶺
 春のまきつゝは 梅室
 春のまきつゝは 月底

初鵝

初鴉

秋空

初日

今朝の春

春のまきつゝは 神 萬古
 春のまきつゝは 初 榊月
 春のまきつゝは 山 松竹
 春のまきつゝは 山 立宇
 春のまきつゝは 山 萬嶺
 春のまきつゝは 山 律調
 春のまきつゝは 山 梅通
 春のまきつゝは 山 雪窓
 春のまきつゝは 山 露秋
 春のまきつゝは 山 風齋
 春のまきつゝは 山 碓嶺
 春のまきつゝは 山 碓嶺
 春のまきつゝは 山 碓嶺

初霞

初霞のあ。町のうらやま。素屋

初夢

初夢のあ。人のま。逆淵

竊積

竊積のあ。人のま。五美

道行

道行のあ。人のま。九起

初誓

初誓のあ。人のま。由誓

若夷

若夷のあ。人のま。露焮

若水

若水のあ。人のま。萬嶺

井開

井開のあ。人のま。喜友

御降

御降のあ。人のま。梅室

吉方

此海平也... 萬嶺
由雪
梅雪
萬嶺
流芝
慮秋
文之
千春
風齊
松竹
松飾

門松

松飾

奥列
五女

裕の内

福藁

飾海老

楯綱

福藁... 楯綱... 萬嶺

風齊
由雪
音好
西嶼
由雪
青塙
開嶺
碓嶺
萬嶺

羽子突

羽子つゝ申初心よりれを〜む毛

精海

遣羽子

おろすはくやそ〜申初心よりれを〜む毛

可世女

著衣初

きぬのよき時きい男のよき〜

多代女

湯取初

兄弟の似きぬきぬ〜

萬嶺

臨初

兄弟の似きぬきぬ〜

八鶴

臨初

兄弟の似きぬきぬ〜

逸淵

禊初

兄弟の似きぬきぬ〜

萬嶺

吉書初

兄弟の似きぬきぬ〜

河濱

福引

兄弟の似きぬきぬ〜

萬嶺

水祝

兄弟の似きぬきぬ〜

萬嶺

兄弟の似きぬきぬ〜

萬嶺

雪解川

雪間

霞

切なきわらわら川に雪解け川
雪解け川に雪解け川に雪解け川
雪解け川に雪解け川に雪解け川
雪解け川に雪解け川に雪解け川
雪解け川に雪解け川に雪解け川
雪解け川に雪解け川に雪解け川
雪解け川に雪解け川に雪解け川
雪解け川に雪解け川に雪解け川
雪解け川に雪解け川に雪解け川
雪解け川に雪解け川に雪解け川

寸長 孤星 梅雪 高嶺 春光 吳山 露交 雪窓 些共 空外 梅通 風齊

朝霞

夕霞

八重霞

鐘霞

雨霞

風霞

まのの葉を替へてはるけく
まのの葉を替へてはるけく
まのの葉を替へてはるけく
まのの葉を替へてはるけく
まのの葉を替へてはるけく
まのの葉を替へてはるけく
まのの葉を替へてはるけく
まのの葉を替へてはるけく
まのの葉を替へてはるけく
まのの葉を替へてはるけく
まのの葉を替へてはるけく

萬嶺 南強 岳陰 湖浦 多代女 些共 欽哉 百度 思雄 一朗 小泉 青塢

長閑

風 齊
 嶺 水
 雅 遊
 柏 清
 風 齊
 松 什
 嶺 齊
 廬 雪
 南 隆
 風 齊
 嶺 晴
 折 壺

暖

未遊

陽冬

嶺 齊
 廬 雪
 南 隆
 風 齊
 嶺 晴
 折 壺

水 温

永 日

喜 節
 圭 丘
 梅 朗
 孤 星
 柯 竹
 逸 淵
 三 都 雄
 律 調
 萬 疾
 風 齊
 茶 齊
 森 齊

春雨

春月

梅はさくらを夢さくらとて花さきの
柳さくらを柳さくらとて花さきの
桜さくらを桜さくらとて花さきの
橘さくらを橘さくらとて花さきの
桃さくらを桃さくらとて花さきの
山さくらを山さくらとて花さきの
松さくらを松さくらとて花さきの
竹さくらを竹さくらとて花さきの
萩さくらを萩さくらとて花さきの
月さくらを月さくらとて花さきの

律調 拾年 川忠 風齊 由誓 乙居 野月 緑雨 萬嶺 水竹 潮浦

十種

齊

梅さくらを夢さくらとて花さきの
柳さくらを柳さくらとて花さきの
桜さくらを桜さくらとて花さきの
橘さくらを橘さくらとて花さきの
桃さくらを桃さくらとて花さきの
山さくらを山さくらとて花さきの
松さくらを松さくらとて花さきの
竹さくらを竹さくらとて花さきの
萩さくらを萩さくらとて花さきの
月さくらを月さくらとて花さきの

懸秋 萬嶺 大乃 富鷹 忘竹 雪恋 晚翠 一具 尚日 確石 有節 聞聲

すじろ

古里もきりもむらうり 葛 粥

風 齊

すじろをきりぬるのうま 雪窓

水

併座

すじろの外をきりぬる市井の

風 齊

足る後の只いおとす 御風

久 輪

田 芹

松をきりぬるを伸し 苞竹

苞 竹

つむらう子後よき 得燕

小 魚

鳥 芹

松をきりぬるを伸し 乙樹

乙 樹

若 菜

松をきりぬるを伸し 有節

有 節

蕨 菜

松をきりぬるを伸し 風齊

風 齊

下 筋

松をきりぬるを伸し 多代女

多 代 女

草 萌

松をきりぬるを伸し 由誓

由 誓

薑

松をきりぬるを伸し 一具

一 具

松をきりぬるを伸し 旭嶺

旭 嶺

法華

るひの春いそぎつゝ

彌山

坊舎へ通し道ありつゝ

露九

おとぬくは路まをつゝ

萬嶺

路まをつゝ

風齊

あめ土まをつゝ

梅室

萬嶺の梅道人より

秀朝

思をほそそつゝ

而后

後わりの葉のちり

風齊

をまをくまのわし

謝堂

るまをくまのわし

露秋

るまをくまのわし

素洲

るまをくまのわし

若草

落葉

春草

梅

まをくまのわし

守三

まをくまのわし

護樂

まをくまのわし

硯水

まをくまのわし

雪窓

まをくまのわし

一具

まをくまのわし

露九

まをくまのわし

種好

まをくまのわし

頂雨

まをくまのわし

文中

まをくまのわし

祝鶴

まをくまのわし

護樂

まをくまのわし

春蝶

青栞

きんけいのまことあうくゆるやあきか
柳のけいこき静か 春の光
うけをきこくけののちのちあきか
あきかあきかのあきかあきかあきか
あきかあきかのあきかあきかあきか
あきかあきかのあきかあきかあきか
あきかあきかのあきかあきかあきか
あきかあきかのあきかあきかあきか
あきかあきかのあきかあきかあきか
あきかあきかのあきかあきかあきか

雪窓 些共 春光 梅胡 春蝶 律調 大乃 梅雪 風齊 確嶺 種好 春蝶

椿

赤椿

あきかあきかのあきかあきかあきか
あきかあきかのあきかあきかあきか
あきかあきかのあきかあきかあきか
あきかあきかのあきかあきかあきか
あきかあきかのあきかあきかあきか
あきかあきかのあきかあきかあきか
あきかあきかのあきかあきかあきか
あきかあきかのあきかあきかあきか
あきかあきかのあきかあきかあきか
あきかあきかのあきかあきかあきか

露秋 南強 萬嶺 大江 玄梁 大乃 小臭 雨蕉 風齊 素乳 富篤 金柱

落椿

あはれなきまの春をわらふまはるる
さきさきのまの春をわらふまはるる

風齊
乙匠
龜山
喜貞

畑寺

あはれなきまの春をわらふまはるる
さきさきのまの春をわらふまはるる

鳳棲
五美
富鷹

田市

あはれなきまの春をわらふまはるる
さきさきのまの春をわらふまはるる

碓嶺
四鳳
碓嶺

狐の戀

坂下ハミの春のまはるる
さきさきのまの春をわらふまはるる

山外
雷窓
八鶴

白魚

あはれなきまの春をわらふまはるる
さきさきのまの春をわらふまはるる

久輪
肥前
悠々

鶯

あはれなきまの春をわらふまはるる
さきさきのまの春をわらふまはるる

三息女
相一
嶺齊

海苔

御忌

縣石

踏哥

海苔まじりあまのりたまはるしり
 多き海苔の海苔すり海苔の人の群
 なるそよよき、海苔あまのり海苔あまのり
 山のついでと海苔まじり海苔の群
 多ゆりのまじりあまのり海苔あまのり
 一ふいふあまのりあまのりあまのり
 海苔まじりあまのりあまのりあまのり
 海苔まじりあまのりあまのりあまのり
 海苔まじりあまのりあまのりあまのり
 海苔まじりあまのりあまのりあまのり

波同 怒今 乙居 梅室 多代女 柴人 乙居 今 获哉 風齊 兔詠 圭丘

二月

衣裳

二日交

二月のまじりあまのりあまのり
 まま切くまじりあまのりあまのり
 海苔まじりあまのりあまのりあまのり
 海苔まじりあまのりあまのりあまのり
 海苔まじりあまのりあまのりあまのり
 海苔まじりあまのりあまのりあまのり
 海苔まじりあまのりあまのりあまのり
 海苔まじりあまのりあまのりあまのり
 海苔まじりあまのりあまのりあまのり
 海苔まじりあまのりあまのりあまのり
 海苔まじりあまのりあまのりあまのり
 海苔まじりあまのりあまのりあまのり

雪窓 里孝 梅固 三光 晚翠 大鵬 挑附 和郷 梅雪 萬嶺 乙連 乙居

初櫻

山まがや ちをうの ちをうの ちをうの
 二のうを ちをうの ちをうの ちをうの
 よききく ちをうの ちをうの ちをうの
 人こく ちをうの ちをうの ちをうの
 熊堆の ちをうの ちをうの ちをうの
 下地の ちをうの ちをうの ちをうの
 城山 ちをうの ちをうの ちをうの
 幹ま ちをうの ちをうの ちをうの
 ちの ちをうの ちをうの ちをうの
 お梅 ちをうの ちをうの ちをうの
 お梅 ちをうの ちをうの ちをうの
 梅ま ちをうの ちをうの ちをうの

連山

河深

川馬

可母女

白露

確嶺

一見

岩左

祇白

濱々

細岡

盧雪

糸櫻

紅梅

榊木

吽接

接穂

榊木

お梅 ちをうの ちをうの ちをうの
 大仕 ちをうの ちをうの ちをうの
 とく ちをうの ちをうの ちをうの
 新 ちをうの ちをうの ちをうの
 告 ちをうの ちをうの ちをうの
 吽接 ちをうの ちをうの ちをうの
 ち接 ちをうの ちをうの ちをうの
 ち接 ちをうの ちをうの ちをうの
 仰 ちをうの ちをうの ちをうの
 芥 ちをうの ちをうの ちをうの
 ち ちをうの ちをうの ちをうの
 ち ちをうの ちをうの ちをうの

榊竹

而后

由葉

淡節

古翠

心阿

乙居

蓬宇

高嶺

酢嶺

梅石

東立

種井

神印

苗代

菜花

飯のりまのりしるも根つく折ど
 乙居 西時 小奠
 一々の懸るる切り種井と
 三惠女 潮浦
 新の井のこぼれをいかに種印
 金桂
 苗代中もさるる切り苗代
 頂雨
 苗代中もさるる切り苗代
 茂翠
 苗代中もさるる切り苗代
 志竹
 苗代中もさるる切り苗代
 河梁
 苗代中もさるる切り苗代
 富原

萩

蒲公英

形の記りさるる萩 如の屋上 一 金
 葉の記りさるる萩のりオク 麦粒
 葉の記りさるる萩のりオク 種好
 葉の記りさるる萩のりオク 高嶺
 葉の記りさるる萩のりオク 山向
 葉の記りさるる萩のりオク 確嶺
 葉の記りさるる萩のりオク 雀巢
 葉の記りさるる萩のりオク 其山
 葉の記りさるる萩のりオク 聖石
 葉の記りさるる萩のりオク 高嶺
 葉の記りさるる萩のりオク 萩哉
 葉の記りさるる萩のりオク 一 樂

菊苗

多ん河の花うさし 何あう是
菊苗の 産まうし 仲くその 産

萬嶺 卓池

根多栗

苗多し 栗苗もききく 栗木 ば
只をむく 菊の折る 夕々 ね

護岳 由誓

芦角

秋まは、ハ 情しき 音に 根分 菊
信葉も 中 産まうし 産まうし 芦角

如山 駝岳

燒野

産まうし 産まうし 産まうし 産まうし
角産す 船より 産まうし 産まうし 産まうし
燈籠も 産まうし 産まうし 産まうし 産まうし
産まうし 産まうし 産まうし 産まうし 産まうし

露丸 楓下 松嶺 折雨

山燒

山燒の 産まうし 産まうし 産まうし 産まうし
山燒の 産まうし 産まうし 産まうし 産まうし
山燒の 産まうし 産まうし 産まうし 産まうし
山燒の 産まうし 産まうし 産まうし 産まうし

多代女 高嶺 富嶺 嶺嶂

葉

山燒の 産まうし 産まうし 産まうし 産まうし
山燒の 産まうし 産まうし 産まうし 産まうし
山燒の 産まうし 産まうし 産まうし 産まうし
山燒の 産まうし 産まうし 産まうし 産まうし

而後 護水 戲蝶 萬嶺

雉子

雉子も 産まうし 産まうし 産まうし 産まうし
雉子も 産まうし 産まうし 産まうし 産まうし
雉子も 産まうし 産まうし 産まうし 産まうし
雉子も 産まうし 産まうし 産まうし 産まうし

萬嶺 萬嶺 嵐嶺

瑞 馬	行 馬	春 馬
流 一 胡 調 芝	律 調 黃 山 嶺	松 什 年 緒 大 乃 種 好 文 之 抽 筈 玄 梁

曳 鴨	雀 子	鳥 巢
獲 哉	祝 鶴 潮 浦 菊 泉 街 風	八 鶴 楓 下 柳 加 し 居 駝 岳 素 山 荻 哉 街 風

田 蝶

秋の風は涼しくも
遠くまで送る風
高き山に雲を
連ねてははるかに

悠々
而石

落 角

ささやかなる風
茶の湯の湯気
水のはらりと
子守歌のうた

風 齊
茶 静
桃 醉
八 鶴

孕 鹿

里の山に鹿の子
春の山に鹿の子
あつた鹿の子

潮 音
徳 呂
十 良

期 鱈

あつた鱈の子

鱈 鱈

梢 月

蕪 鯨

海に鯨の背
あつた鯨の背
あつた鯨の背

風 齊
由 誓
確 嶺
首 竹

初 午

あつた午の子
あつた午の子
あつた午の子

可 母 女
風 齊

彼 岸

あつた彼岸
あつた彼岸
あつた彼岸

桃 垣
思 燈
溪 齊

社 日

あつた社の子
あつた社の子
あつた社の子

風 齊
栢 月
樂 齊

山櫻

散櫻

八重櫻

澁櫻

山櫻 山に咲く花は 山に咲く花は 山に咲く花は
 散櫻 散りに咲く花は 散りに咲く花は 散りに咲く花は
 八重櫻 八重に咲く花は 八重に咲く花は 八重に咲く花は
 澁櫻 澁りに咲く花は 澁りに咲く花は 澁りに咲く花は

些 音 風 確 圭 去 文 雪 孤 一 林 阜
 共 好 齊 嶺 丘 梁 之 窓 星 具 菅 却

花

花 花は 花は 花は 花は 花は 花は 花は 花は 花は 花は
 花は 花は 花は 花は 花は 花は 花は 花は 花は 花は
 花は 花は 花は 花は 花は 花は 花は 花は 花は 花は
 花は 花は 花は 花は 花は 花は 花は 花は 花は 花は

杜 荷 風 九 南 潮 千 春 三 梅 志 頂
 蓼 竹 齊 華 陽 浦 鶴 光 都 花 水 雨

花盛

花の盛るるに
春の光を
照らす

梅室
晚翠

花曇

花の曇るるに
雨の音を
聞かす

好文
錦秋

花雲

花の雲に
霞を
見せしむ

呂鳳
確嶺

ゆきよきの花も
あけぬは
花の雲に

文中
護岳

ゆきよきの花も
あけぬは
花の雲に

山上
梅嶺

花見

花見の
神様の
御持の
花見の
花見の

梅通
曲江
些共
逸共
高嶺

散花

散花の
花の
花の
花の
花の

梅花
些共
志作

花雨

花雨の
花の
花の
花の
花の

全
竜昇
千春

花雨の
花の
花の
花の
花の

梅花
千春

五加木

雲入鳥

呼子鳥

小鮎

若鮎

呼子鳥の聲は月夜に響き渡る
五加木の葉は秋の風を切る
雲入鳥の鳴き声は空を渡る
小鮎の泳ぐ姿は水に映る
若鮎の泳ぐ姿は水に映る

鳳兮 幸女 文之 九万岐 凡芥 一具 古翠 喜節 寸長 大江 多代女 一止

蚕

蛤

顔峯入

風光

蚕の吐く糸は春の光を織る
蛤の鳴き声は夜の静けさを告げる
顔峯入の山は雲を切る
風光の景色は心を癒す

寸長 孤星 梅雪 高嶺 春光 吳山 露交 雪窓 些共 空外 大江 文之

春水

春水又あこころの清くはるかに
流るる水に花ももよほしき
時をわたり河の流るる水も
さびしき水もさびしき水も
さびしき水もさびしき水も
さびしき水もさびしき水も
さびしき水もさびしき水も
さびしき水もさびしき水も

茂 風 新 為 思 曲 一 太 八 一 風
雅 白 水 山 雄 江 具 朗 止 鳥 奔 奔

春海

春海あはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな
まよひのあはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな
まよひのあはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな
まよひのあはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな

緑 八 一 太 八 一 風
奔 鳥 止 朗 止 鳥 奔

春山

春山あはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな
まよひのあはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな
まよひのあはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな
まよひのあはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな

松 岩 風 高 一 梅 岳 八 倚 昂 惟 風
秋 非 齊 嶺 株 雪 鳳 鶴 竹 左 草 齊

春野

春野あはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな
まよひのあはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな
まよひのあはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな
まよひのあはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな

松 岩 風 高 一 梅 岳 八 倚 昂 惟 風
秋 非 齊 嶺 株 雪 鳳 鶴 竹 左 草 齊

春日

春日あはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな
まよひのあはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな
まよひのあはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな
まよひのあはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな

松 岩 風 高 一 梅 岳 八 倚 昂 惟 風
秋 非 齊 嶺 株 雪 鳳 鶴 竹 左 草 齊

春夜

春夜あはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな
まよひのあはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな
まよひのあはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな
まよひのあはれなまよひの
あはれなまよひのあはれな

松 岩 風 高 一 梅 岳 八 倚 昂 惟 風
秋 非 齊 嶺 株 雪 鳳 鶴 竹 左 草 齊

